

地域協働学校だより No.4

令和3年7月16日
新宿区立市谷小学校
地域協働学校運営協議会

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による影響から、まだまだ学校生活に制約があります。そのような中、学校は様々な対策を講じながら最大限の活動を進めていただいています。今回は、地域協働学校からみどりのボランティアと飼育栽培委員会児童による、学校のお花の植替えの様子をお届けします。

飼育栽培委員会とみどりのボランティア夏の花植替え

昨年の夏は分散登校中でしたので、飼育栽培委員会との共同作業ができませんでした。今回は実施できました。新学期に春の花でにぎわっていた花壇も花が終わり、葉ばかりになってしまいましたので、これからの季節に強い「ペンタス・ニチニチソウ・ブルーサルビア・ケイトウ」の4種 80ポットを植えました。

さて当日 9 日(金)、雨続きの週で作業ができるのか心配しましたが、判断をお昼過ぎまで延ばしたところ、何とか植替えを行うことができました。作業は校内・みどり門側道・大久保通りと3か所に分かれて、みどりのボランティアメンバーと担当の先生方が付き添い、安全に配慮しながら行っています。児童は初めの注意点から真剣に聞き、作業中も思い切りよく行っていました。終了時に植え付けるのにどのくらい土を掘った方がいいのか難しかったと感想がありましたが、苗の入っているポットの高さを目安にして、多少浅くても大丈夫とアドバイスがありました。

すっきりと植替えられた花壇を、飼育栽培委員会は校内、みどりのボランティアは外を中心に水やりなどで維持していきます。夏休み明け登校の児童を、にぎやかに迎えらるようお花の成長が楽しみです。今年度は植替えだけでなく、お花のお世話についても一緒に体験できたらと考えています。



また、1年ぶりに
夏休みの水やり
当番お手伝いを
募集しましたところ、50名も

の応募がありました。7/19 から 8/29 まで毎日交代で行います。市谷小学校の児童たちの豊かな心を育み、環境を守る取り組みにたくさんのご家庭のご理解ご協力があると実感しました。



※撮影のため一時マスクをはずしています

みどりのボランティアは、今後とも学校生活に合わせた活動をしていきます。

◎みどりのボランティアメンバーは随時募集中です！ お問い合わせは、市谷小学校副校長白崎耕司先生まで。

